広報 ISHIOKA
いしおか
2006年［平成18年］
5・1
No. 14

提供：石岡まちづくりアカデミーⅢ

目　次

●平成18年度石岡市予算特集
活力と生きがいに満ちた協働によるまちづくり　P2～P5
●「石岡ふれあい長寿プラン」を策定しました　P6・P7
●石岡市の行財政改革　P8～P10
●市長へのおたより　P11・P12
●時の記憶ほか　P13
●まちの話題できごと　P14・P16
●がんばってま～すシリーズ⑥P17
●情報ネットワーク　P18・P19
●スポーツ情報　P20
●まちかど情報センター・消費生活センターからのお知らせ　P21
●保健センターだより　P22～P24
●図書館だより　P25
●男女共同参画条例が制定　P26
●文芸いしおか　P27
●わが家のアイドル　P28

春うららかな山荘

晴天に恵まれた春の一日、山荘の自然豊かな中で土佐琵琶と笛の演奏を楽しむ春の茶会が催されました。国内外で活躍する邦楽家を招き、平家物語の世界を演奏したこの茶会は、聴く人をゆったりした時間に誘いました。（石岡市石岡）

市の人口と世帯　平成18年4月1日現在　男41,221人　女41,870人　計83,091人（前月比▲291）　世帯数28,153世帯（前月比▲25）

平成18年度石岡市予算特集

活力と生きがいに満ちた協働によるまちづくり

市政運営の基本的な考え方

石岡市長　横田凱夫

社会経済が大きく変化する中、効率的な行財政運営や、地方分権の推進に対応できる自治体を構築すべく、市民の皆様のご理解とご協力をいただき、昨年の10月1日に新しい石岡市が誕生いたしました。新市が誕生して、初めての本格的予算となる平成18年度予算をめぐる本市の財政状況は、歳入面で、税制改正等による一定の増収は期待できるものの、国の三位一体改革の影響により地方交付税などの減額措置は避けられない一方、歳出面では、扶助費の増大や旧市町の継続事業の推進に要する費用等その財源確保には、今後も大変厳しい財政運営が必要になると考えられます。しかし、この様な厳しい財政状況にあっても、限られた財源を有効に活用し、新市建設計画に基づく「まちづくり」を推進することが強く求められています。

新市の実質的なスタートとなる平成18年度予算編成につきましては、これまでの合併協議会での調整や事務事業の一元化作業などをしっかりと踏まえ、「継続性の確保」と「新市の均衡ある発展と住民の一体感の醸成」を最重要課題として、重点的かつ効果的に財源の配分に努めました。また、不足する財源につきましては、できる限り合併効果による経費の圧縮や、経常経費のさらなる削減により捻出するなど、全庁的な改革行動と連動した予算づくりを目指してまいりました。

この様な状況の中、合併協議会において決定をいただいた、新市建設計画に基づき「活力と生きがいに満ちた協働によるまちづくり」を基本理念に、次の8つの柱からなる総合的かつ計画的なまちづくりを積極的に推進してまいります。

平成18年度主要施策の概要

明日を拓くまちへ（都市基盤の整備）

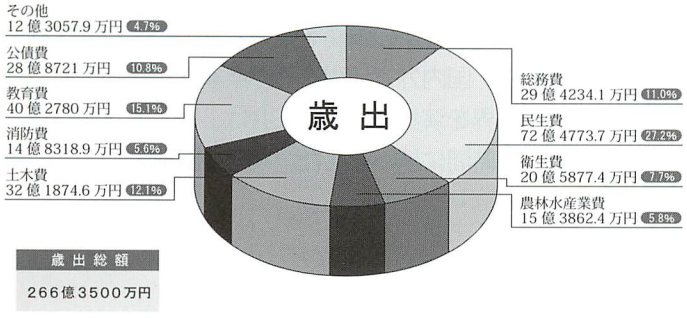
百里飛行場の民間共用化や、つくばエクスプレスの開通にともない、豊かな自然や条件の良い交通立地、魅力的な地域資源に恵まれ、発展の可能性を十分に有している新市の潜在力を大きく開花させ、産業の振興と住民生活の向上を図っていくには都市基盤の整備は必須条件となります。

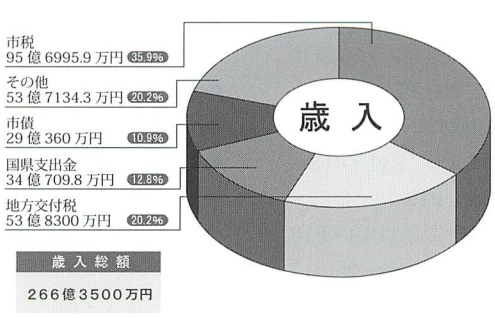
計画的な土地利用を図るため、都市計画に関する基礎調査などの実施により課題の整理を行い、社会情勢に適合した土地利用を進めてまいります。

道路の整備については、国道6号バイパスをはじめとする国・県道の整備促進や幹線市道の早期完成に向け努力してまいります。

また、移動制約者や交通不

平成18年度一般会計予算の内訳





便地域の方々が、便利に移動できるよう石岡地区におきましては、市内巡回バスから新多目的交通システム運行に移行し、八郷地区におきましても調査結果を踏まえ導入検討を図り新しい公共交通の確立を目指します。

新市の顔となる石岡駅は、今後のまちづくりの根幹をなすべきものであり、利用者の利便性と安全性に配慮するため、中心市街地活性化プランに基づき、人道跨線橋の耐震診断調査等を実施し、駅舎の橋上化に向け事業を進めるよう努めます。

主な事業

- ●都市計画基礎調査・道路見直し検討事業　32.264千円
- ●常磐自動車道追加ICの調査　16.064千円
- ●石岡駅周辺整備事業　5.497千円
- ●地域交通対策事業　48.509千円
- ●臨時地方道・一般市道整備事業　809.713千円
- ●合併市町村幹線道路緊急整備支援事業　30.500千円
- ●狭あい道路整備事業　12.000千円
- ●公園維持管理経費　128.327千円

産業の輝くまちへ（産業の振興）

地域の産業と経済の均衡ある成長を実現するため、本市の恵まれた自然環境や歴史的資源を活かしながら産業の振興を積極的に図ります。魅力ある農林業の確立と、商工業や観光の振興など、産業全体の活性化を図り輝く産業のまちを目指します。

近年の農業を取り巻く状況は、農業従事者の高齢化に伴い、担い手問題、農産物の生産・流通に関する諸制度の見直しなどにより、厳しい状況下にあります。この様なことから本市においては、恵まれた資源を最大限に活かした農業経営の安定化を図るための支援をしてまいります。商工業の活性化については、中心市街地活性化プランに基づく市街地の整備改善を図ります。また、厳しい環境にあります中小企業に対しても健全な育成や振興を図るため、融資制度利用者への助成等を引き続き行います。観光面では、素晴らしい環境と、立地の良さを活かした観光客の誘客を図るとともに、既存の施設を有効に活用してまいります。

主な事業

- ●ふれあい交流施設改修事業　43.650千円
- ●農道整備事業　150.615千円
- ●畑地帯総合整備事業　16.425千円
- ●水田農業構造改革推進事業　137.574千円
- ●園芸振興経費　97.523千円
- ●林道開設事業　76.180千円
- ●商工振興事業　172.509千円
- ●観光対策経費　29.019千円

安全で安心して暮らせるまちへ（安全な地域づくり）

市民が安全で安心して暮らせることは、まちが備えるべき基本的要件であり、住民と行政、そして関係機関が連携しながら地域ぐるみで活動を行っていくことが大切です。

防犯については、安全な地域づくりに対する環境整備や意識啓発を行い、警察署や関係機関と連携を密にし、犯罪の未然防止体制を強化します。

交通事故のない安全な社会を目指し啓発運動を実施するとともに、交通安全の施設整備・充実を推進します。また、民間交通指導員制度の拡充を図り、立哨指導による交通事故の防止に努めます。

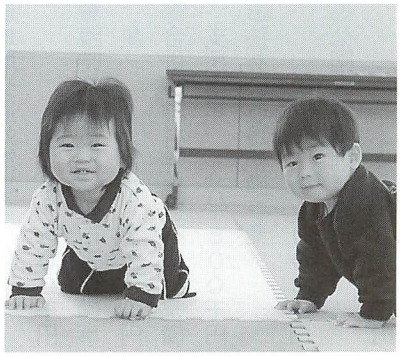
市民が、安全な生活を送るため総合的な消防力の強化に努めるとともに、防火水槽や消火栓などを地域の実情に即し、配置します。市民の生命、身体及び財産を災害から守るため地域防災計画を策定します。また、日頃から火災予防運動や防災訓練などを通して、災害に対する住民意識の啓発に努めるほか、自主防災組織の育成に努め住民参画のもと、地域一丸となって防災対策を進めてまいります。

主な事業

- ●防災対策経費　17.004千円
- ●国民保護対策経費　3.845千円
- ●消防機械・水利施設整備事業　96.107千円
- ●街路灯・防犯灯事業　6.183千円
- ●安全・安心まちづくり推進事業　2.674千円
- ●交通安全施設整備事業　12.000千円
- ●交通安全対策経費　27.510千円

笑顔と元気のあるまちへ（保健・医療・福祉の充実）

すべての市民が生涯にわたり健やかに過ごし、誰もが生きがいをもって暮らせるよう、保健・医療・福祉の連携した総合的なシステム作りが求められております。笑顔と元気のあふれるまちの実現に向け、保健師や理学療法士など市民の健康づくりを支える専門家による、市民の健康づくりを積極的に支援してまいります。



また、地域の住民同士や医療・福祉に携わる者が相互に支え合って高齢者や障害者などを見守り支援する地域ケアシステムの充実を図ります。さらに、平成19年度に開催される「ねんりんピック茨城大会」に向け実行委員会を設置します。

介護保険制度の見直しにともない、地域密着型のサービスを行う「地域包括支援センター」を創設し、地域の高齢者に対し継続的に支援を行ってまいります。

児童福祉では、次世代育成支援行動計画に基づき、民間保育所が行う延長保育や一時保育、乳児保育、休日保育などの特別保育事業に対し、助成・支援を行うとともに、児童クラブの整備充実、子育てサポーター制度の普及を進めてまいります。

主な事業

- 障害福祉計画策定事業　4：907千円
- 障害者福祉事業　550：165千円
- 高齢者等支援事業　35：559千円
- ねんりんピック茨城大会開催事業経費　1：100千円
- 保育事業運営及び支援等経費　1：379：740千円
- 放課後児童対策事業　63：124千円
- 児童福祉施設整備費助成事業　45：606千円
- 予防接種事業　91：680千円
- 健康づくり事業　7：266千円
- 児童手当経費　629：500千円

人を育むまちへ（教育・文化の充実）

それぞれの風土と文化が調和した本市は、数多くの歴史・文化遺産を有しております。地域が人を育て、人が伝統を築いて来た中、次代を担う子供達の教育には、情報化や国際化、環境問題など、これからの社会情勢に対応したプログラムを組み込んでいくことが大切です。

また、家庭・学校・地域の連携による教育環境づくりや、住民の学習意欲に応える生涯学習の推進が期待されています。さらには、地域の自然や文化財、文化芸術活動を伝承・育成し、地域への愛着を深めていくことは、新市の一体化を進めるうえでもとても重要なことです。

学校施設の整備・充実につきましては、合併特例債活用事業として、改築を予定している「北小学校の実施設計」及び「柿岡中学校の基本構想」を策定します。また、石岡学校給食センターの改築を予定しています。

「学校いきいきプラン推進事業」の拡大を行い特色ある学校教育に努めます。また、不登校の児童・生徒の対策として適応指導教室を設置するとともに、そこにも通えない児童生徒への対応として、家庭への訪問等を行う学校適応指導員を配置します。さらに、教育カウンセラーの配置を行い、不登校やいじめなどの未然防止と解消に努めます。

学校や通学路等における悲惨な事件を防ぐため、市民の皆様から、それぞれの立場でのご協力をいただきながら、地域ぐるみの安全確保の取り組みを進めるとともに、新入生と八郷地区の小学生に防犯ブザーを支給いたします。

幼児教育については、保護者の負担軽減を図るため、教育振興助成補助金の充実を図ります。また、合併特例債の活用を予定しております、複合文化施設建設事業につきまして建設基本計画を策定してまいります。

主な事業

- 学校教育支援事業（適応指導教室・教育カウンセラーなど）　17：296千円
- 教育活動指導員配置事業　10：520千円
- TT特別配置事業　23：643千円
- 小学校教育活動振興経費（教育用パソコン借り上げ料他）　95：516千円
- 小学校いきいきプラン推進事業　9：521千円
- 北小学校校舎改築事業（実施設計）　17：710千円
- 中学校教育活動振興経費（教育用パソコン借り上げ料他）　65：234千円
- 中学校いきいきプラン推進事業　3：596千円
- 柿岡中学校校舎改築事業（基本構想委託）　1：500千円
- 発掘調査経費　25：734千円
- 石岡給食センター改築事業　1：500：000千円

自然と調和するまちへ（環境共生・循環型社会の構築）

霞ケ浦、筑波山など美しい自然を活かした住みよい生活環境づくりは、行政の重要なテーマです。自然環境を守るとともに、人と自然が共生する社会を目指してまいります。

ごみの不法投棄対策につきましては、関係機関との連携を図りながら、積極的に取り組んでまいります。また、循環型社会の構築を図るため、生ごみ処理減量化補助金や資源ごみ回収補助金に取り組んでまいります。

さらに、霞ケ浦の浄化対策としまして、水質分析や高浜地区の生活排水路浄化施設の適切な管理を行ってまいります。

主な事業

- ●環境美化推進事業　5.515千円
- ●霞ヶ浦浄化対策経費　33.570千円
- ●水の路クリーンナップ事業　4.304千円
- ●ごみ減量・資源化推進事業　8.500千円
- ●塵芥処理経費　169.514千円

協働で歩むまちへ（住民と行政との協働）

地方分権が実践段階を迎え地域の自立が益々求められてくる時代です。まちづくりは、行政と市民の協働で行われることが大切であり、公募による各種審議会、委員会への参加や市民、民間企業、NPO法人などが行う社会貢献活動を積極的に支援し、各地域の歴史と伝統を活かしながら、市民本位の個性あるまちづくりを推進します。

また、コミュニティの充実のため、コミュニティ団体が実施する各種事業に対しまして財政支援を行ってまいります。

石岡地区の「盆踊り」や八郷地区の「ふれあいまつり」につきましては、引き続き実施してまいります。

女性の声を大切にした男女共生のまちを目指し、男女がお互いに尊重し合い、平等の立場で個性や能力を発揮して、いきいきと生活できる環境づくりを推進します。「男女共同参画条例」に基づき、男女共同参画計画を策定してまいります。

主な事業

- ●ふれあい交流事業　7.600千円
- ●コミュニティ助成事業　5.000千円
- ●男女共同参画推進事業　1.143千円
- ●男女共同参画計画策定事業　995千円
- ●市民盆踊り大会事業　1.244千円

効率的な行財政運営を目指して（行財政改革の推進）

地方行財政改革が進む中、限られた予算で最大限の効果を上げる行財政運営こそ、合併した新市に求められている最大のテーマです。このため、本市の財政状況を的確に把握して、積極的かつ着実に行財政改革に取り組むため、「石岡市行財政改革大綱」を3月に策定いたしました。そして、平成18年度を初年度としまして、具体的な取り組みを実施してまいります。

指定管理者制度につきましては、一部の施設で導入していますが、今年9月から、国民宿舎「つくばね」をはじめとした施設へ拡大してまいります。

情報公開と対話の推進につきましては、市政情報をインターネットにより迅速に提供するとともに、広報紙の充実を図ります。また、新石岡市を広く紹介するため市勢要覧を発行してまいります。

現在、平成19年3月を目途に総合計画の策定作業に入っておりますが、総合計画はまちづくりの基本的な指針となるものですので、施策の形成過程から、市民参加を積極的に進めるとともに、行政評価システムの導入を見据えた目標管理型の計画づくりを目指します。

人材の育成では、職員に対する職場研修の充実を図るほか、専門研修など研修体系を確立してまいります。また能力や業績を重視した人事評価システムの制度化を図ってまいります。本市において、自主的、自立的にまちづくりに取り組めるよう、土地利用や福祉関係等の主要事務を包括的に受け入れる「まちづくり特例市」の指定を受け、市民サービスの向上を図ってまいります。

主な事業

- ●石岡市総合計画策定経費　8.488千円
- ●職員研修経費　5.306千円

むすびに

以上、平成18年度市政運営の所信と主要施策の概要を紹介しました。今後とも、行政と市民との対話と協働を基本に、旧市町の伝統や歴史を大切にし、すべての市民の幸せのため、全力で市政運営にあたってまいりますので、皆様のご理解と温かいご支援をお願い申し上げます。

『石岡ふれあい長寿プラン』を策定しました！

―第3期石岡市老人保健福祉計画・介護保険事業計画の概要―

平成18年度から、新しい介護保険制度がスタートしました。この制度では、介護予防重視型システムへの転換と地域に密着したサービスの創設が求められています。

このような中、市では、今年3月に平成18年度から平成20年度までの3年間、高齢者保健福祉施策や介護保険事業を方向付けした「石岡ふれあい長寿プラン」を策定しました。その一端をご紹介します。

政策目標
ひとがほほえむまち　いしおか

いきいき・健康のまちづくり
- 介護予防に効果があるシルバーリハビリ体操を普及していきます
- 地域包括支援センターで介護予防ケアマネジメントを行います
- ねんりんピック茨城大会石岡地区大会を開催します

身近で安心な介護サービス基盤づくり
- 地域密着型サービスを日常生活圏に整備します
- 認知症理解の普及啓発など認知症対策に力を入れます

やさしさあふれる地域づくり
- ひとり暮らし高齢者等の生活支援や家族介護の支援を充実します
- 地域ケアシステムにより、地域見守り体制を強化します

3本の施策の柱により、政策目標に向かって様々な事業を展開します

新たに　地域密着型サービス　を整備します

日常生活圏に設置する市内の高齢者を対象としたサービスです。主なサービスは次のとおりです。

- 夜間対応型訪問介護
  24時間対応できる訪問介護サービスです。
- 小規模多機能型居宅介護
  25人以内の利用者に対し、通所サービスを基本に、訪問介護、短期入所サービスを組み合わせて提供するサービスです。
- 認知症対応型共同生活介護
  認知症の方を対象にしたグループホームです。
- 地域密着型介護老人福祉施設
  定員29人以内の小規模な特別養護老人ホームです。

※日常生活圏…旧石岡地区は中学校区単位で4ヵ所、旧八郷地区は在宅介護支援センターの活動エリアで2ヵ所の6圏域を設定しています。

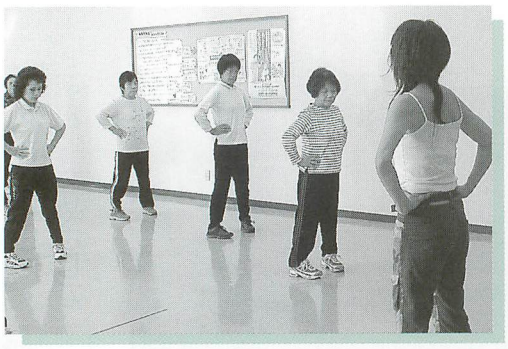
市民総ぐるみで介護予防と健康づくりを進めよう

いつでも健康で、いきいきとした生活を送るためには、運動や食生活に気を配り、病気や老化による衰えを防ぐことが大切です。市では、昨年度から、ひまわりの館を中心に運動指導事業や筋力トレーニング事業、また、公民館等ではシルバーリハビリ体操の研修を行っています。

18年度からは、地域包括支援センターが中心となり、様々な介護予防事業を進めていきます。

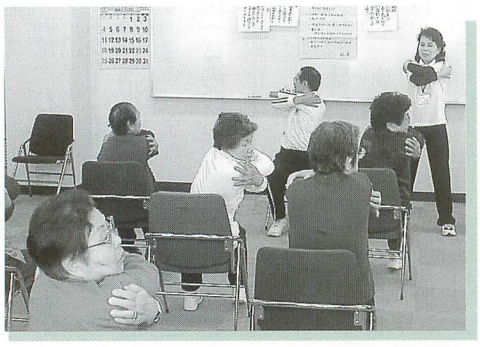
【シルバーリハビリ体操の普及】

県健康プラザの大田仁史先生が考案した話題のシルバーリハビリ体操を介護予防推進協議会が中心となり、公民館などで講座を行います。



【運動指導事業】

軽運動により日常の運動の習慣付けを行い、要支援・要介護状態への移行を予防します。

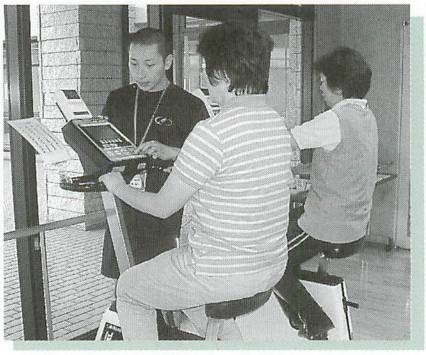


【筋力トレーニング事業】

ひまわりの館のトレーニングマシンを活用し、理学療法士等の指導に基づく筋力向上トレーニングを行います。

〈事業の流れ〉

事前健康チェック・オリエンテーション⇒自主トレーニング⇒中間評価⇒自主トレーニング⇒事後評価



【新予防給付の創設】

介護保険を申請し、要支援1、要支援2と判定された方は、地域包括支援センターが作成した介護予防ケアプランに基づき、指定介護予防事業者から介護予防サービスが提供されます。

石岡市は、7月1日から新予防給付がスタートします。

〈地域包括支援センターの業務と役割〉

地域包括支援センターは、

①総合相談支援

②虐待の早期発見・防止などの権利擁護

③包括的・継続的ケアマネジメント支援

④介護予防ケアマネジメント支援

の4つの機能を担います。

保健師、ケアマネジャー、社会福祉士などの専門職が、皆さんからの相談や介護予防ケアプランの作成などに対応します。

開設場所　石岡保健センター2階（石岡市杉並2－1－1）

☎35・1127

【ケアプランの問い合わせ】

市役所　介護保険課

☎23・1111（内155）

市営住宅入居者募集

☆受付期間

5月2日（火）～18日（木）

☆戸数および家賃

住宅名	戸数	家賃	備考
池の台団地	4戸	19,200～37,900円	中層耐火・水洗
池の台住戸改善	1戸	5,500～18,000円	簡易耐火・汲取
正上内台団地	2戸	16,900～44,100円	中層耐火・水洗
小川道住宅	1戸	5,200～8,600円	簡易耐火・水洗

＊詳しい内容はお問い合わせください。

問い合わせ　建築住宅指導課

☎23・1111（内261・262）

市民のための
より良い市役所
をめざして

特集

石岡市の行財政改革

近年、わが国では少子高齢化や国際化、高度情報化が進行し、社会構造に大きな変化を見せています。また、国における三位一体の改革や財政再建の動きが本格化する中、限られた財源で多様化・高度化する市民ニーズに的確に対応していくためには、今までの行政サービスを本質から見直し、長期的視野に立って行財政の改革を進めていかなければなりません。そのため、一層の歳出削減・歳入確保を図り、簡素にして効果的・効率的な市政運営を行っていく必要があります。

行財政改革大綱は、こうした行政課題を解決するため、石岡市における様々な改革を積極的、計画的に推進するための基本的な指針とするものです。

＊三位一体の改革とは…
「国庫補助負担金の廃止・縮減」、「国から地方への税源移譲」、「地方交付税制度の改革」の三つを同時一体的に行う国の取り組み。

第1回　行財政改革って何？

Q　行政財改革って最近よく聞く言葉ですが、どのようなことを行うものなのですか？

A　行財政改革というと、市役所の職員や予算の削減をする、というイメージが先行しがちですが、行財政改革の目的は削減だけではありません。削減だけ行い、逆に市民サービスが低下してしまうようでは本末転倒だからです。経費節減や業務の効率化はもちろん行いますが、将来性があると認められるものについては、積極的に事業化し、市民サービスの向上を図っていきます。

Q　行財政改革が削減だけを目的とするものではないことがわかりました。では、なぜ行財政改革を行わなければならないのですか？

A　いま、市役所はかつてない「変革」を求められています。少子高齢化問題など社会状況は極めて急速に変化しています。また、国の三位一体の改革（国庫補助金の廃止・縮減、地方への税源委譲、交付税改革）や財政再建の動きも本格化しています。このような社会環境の変化に柔軟に対応し、さらなる市民サービスの向上を図るには、これまで以上に積極的な行財政改革が、必要となってきているのです。

市の行財政改革の基本となるのは、「石岡市行財政改革大綱」とその実施計画になります。

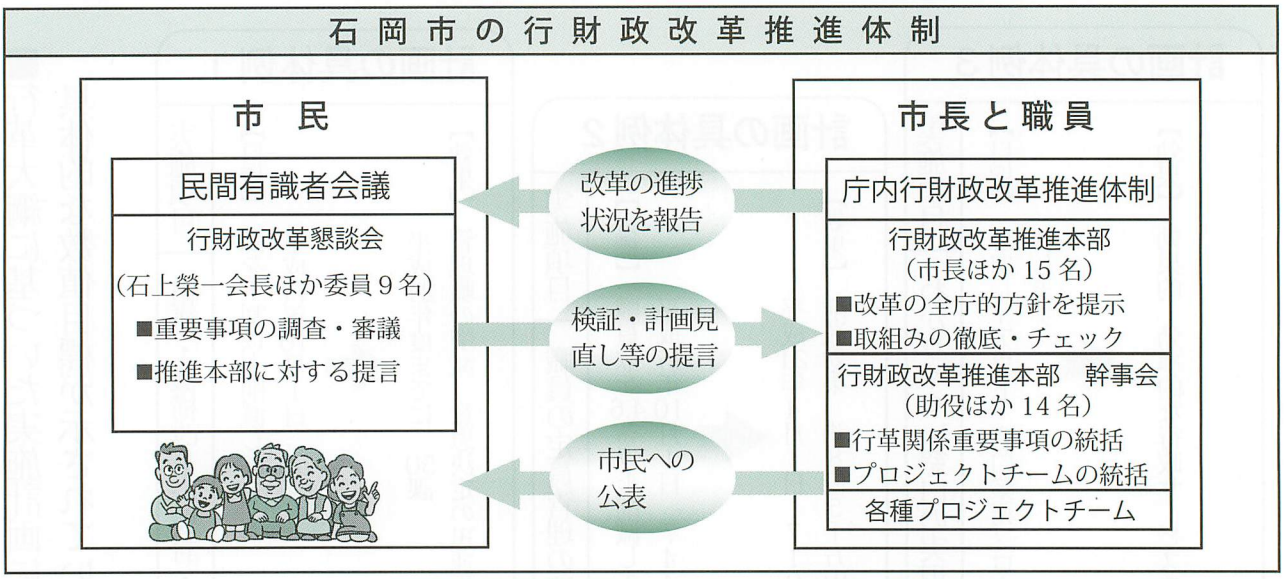
その策定は、市長から諮問を受けた「石岡市行財政改革懇談会（石上榮一会長ほか9名）」が、懇談会を開催し、計4回の審議を重ねて、3月22日に市長に対して答申をしました。

今後は、懇談会の答申を受けて策定された、行財政改革大綱とその実施計画に基づいて、石岡市の行財政改革を全庁挙げて強力に推進していきます。

▶3・22市長公室。答申を受け横田市長は「市民の声をしっかり受け止め、不断の努力で行財政改革にあたっていきたい」と話しました。

石岡市は行財政改革を推進します

■石岡市の行財政改革



行財政改革大綱の概要

実施の期間
平成18年度～平成21年度まで
（4年間）

改革の方向性
市民本位の行政運営
健全な財政運営
効果的な行政運営
時代に即した組織と人材育成

進行管理
推進本部による進行管理
懇談会への進捗状況報告
広報紙等による市民への公表

行財政改革大綱の取組み内容

1 健全な財政運営
①収入の確保
②支出の抑制
③補助金・負担金の適正化
④受益者負担の適正化

2 定期的な組織・機構の編成
①組織拡大の抑制
②わかりやすい組織体制
③外郭団体等の効率的な運営
④一部事務組合複合化の推進
⑤附属機関の見直し

3 効率的な事務事業の推進
①行政評価制度の導入
②各事務事業の改善推進
③施設の統廃合・複合化
④効率的な民間委託等
⑤公共工事のコスト縮減
⑥公営企業等の経営健全化

4 定数管理・給与の適正化及び人材育成
①職員定員の適正化の推進
②給与制度の適正化
③人材育成
④多彩な人材の確保

5 情報化の推進による行政サービスの向上
①わかりやすい窓口へ
②インターネットを活用した情報提供の充実
③文書管理システム導入の検討

6 地域協働の推進・公正の確保と透明性の向上
①市民参画と地域との協働に向けた環境づくり
②行政手続の明確化
③情報の提供・公開の推進
④監視機能の充実

▲3月28日、推進本部では実施計画について意見が交わされた

■行革大綱に基づいた実施計画には、具体的な数値目標が示されています

計画の具体例1

実施項目	組織・機構改革の検討・実施
【目標】	課を1割以上削減します。 平成17年10月1日　56課 ↓ 平成21年度までに　50課
【効果】	管理職の削減　意思決定の迅速化

計画の具体例2

実施項目	職員の定員管理の適正化
【目標】	職員数を4.6％以上削減します。 平成17年10月1日　744人 ↓ 平成21年4月1日　710人
【効果】	削減効果　約8億5千万円（5ヵ年）

計画の具体例3

実施項目	わかりやすい窓口の実現
【目標】	窓口レイアウト・窓口業務フローを改善します。
【効果】	効果的・効率的な行政サービスの提供

※数値化が難しい項目もありますが、可能な限り目標を数値化し、進行管理を行います。

また、実施計画の内容についても懇談会等の意見を受け、適宜見直しを図っていきます。

☆さらに詳しく知りたい方は…

石岡市役所1階の情報公開コーナーと八郷総合支所3階の総務課で、行財政改革大綱と行財政改革実施計画の全文を閲覧することができます。

また、石岡市公式ホームページ内にある行財政改革推進室のページでは、行財政改革大綱と行財政改革実施計画の全文と併せて、行財政改革懇談会の審議状況や、そのほか、石岡市で現在行われている各種行財政改革の情報が掲載されていますので、ぜひご覧ください。

石岡市ホームページ
http://www.city.ishioka.lg.jp/

問い合わせ　行財政改革推進室
☎23・11111
（内474・475）

お子さんが急な病気で心配なとき、ご相談ください

茨城子ども救急電話相談

すぐ受診させた方が良いのか、様子をみても大丈夫なのか、不安なとき、経験豊富な看護師がアドバイスします

プッシュ回線の固定電話から「局番なしの＃8000」

＃8000（シャープ）

または、
029-254-9900

茨城県内はどこからでもつながります

●相談日時は、
月曜日から金曜日
午後6時30分～午後10時30分
＊土・日・祝日と年末年始は除きます

緊急・重症の場合は、迷わず「119」へ！

あなたの声を市政に！

石岡市では、より多くの皆様の建設的なご提案やご意見をまちづくりに反映させたいと考えています。
日ごろ考えていること、感じたことをお気軽にお寄せください。

石岡市長　横田凱夫

料金受取人払

石岡局
承認
44

差出有効期間
平成19年4月
30日まで

3150-8790

石岡市石岡三一六五番地二

石岡市長

横田凱夫　行

（切手を貼らずにこのまま郵便ポストに入れて下さい。）

市長へのたより

あなたの声を市政に！

- 石岡市では、より多くの皆さんのご意見をお聞きして市政に反映させたいと考えています。あなたの市政全般に対するご意見やご要望、ご提案などをお寄せください。
- ご提案いただいた方の個人情報は一切公表しません。
- ご提案された内容と回答の概要については、広報紙等で公表させて頂くことがあります。

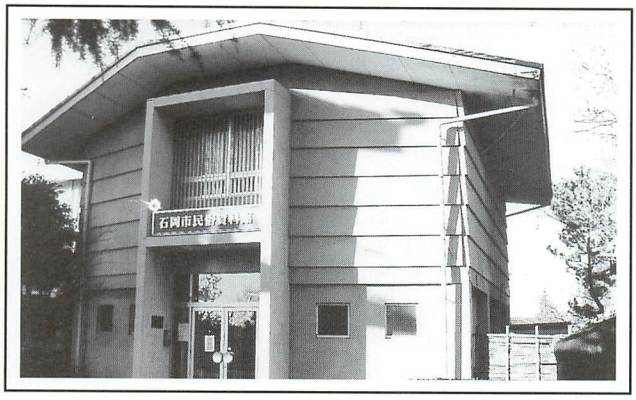
封筒のつくり方

①切り取り線に沿って紙面から切り取り、この面が外側になるように中央を折ります。

②あて先を下にして、のりしろを図のように貼り合わせます。

③切手を貼らずそのままお近くのポストへ投函してください。

民俗資料館の開館日が変わります



4月1日から、石岡市民俗資料館（総社1-2-10）の開館日が変わりました。

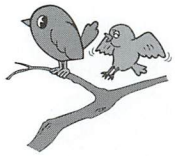
開 館 日　金・土・日・祝日及び事前に予約のあった平日

開館時間　午前9時～午後4時30分

※開館日以外に見学を希望する方は、下記までご連絡ください。

問い合わせ　石岡市民俗資料館 ☎ 23-2398
文化振興課 ☎ 43-1111（内線1222）

「霞ヶ浦生き物アカデミー」会員募集



地元の自然に親しむことをねらいとして、毎月1回の魚の調査、昆虫や鳥の観察会などを行います。

対　　象　小学生から高校生まで

募集人数　20名

申し込み　ファックスまたはEメールで、名前・住所・電話番号・学校名・学年を明記し、5月10日までにお申し込みください。

場　　所　霞ヶ浦ふれあいランド水の交流館
行方市甲1234

参 加 費　年2,000円

主　　催　玉造ロータリークラブ
霞ヶ浦アカデミー

申し込み・問い合わせ
浜田 ☎・FAX 46-0988
メール kaseco@m20.alpha-net.ne.jp

の　り　し　ろ

市　民　の　声

この線に沿って内側に折りたたんで下さい。

〒

あなたの
住　　所

お 名 前　　男・女　　歳

職　　業　　電話番号

※必ずご記入下さい。

の　り　し　ろ

わたしのまちの交通安全

平成17年 年間交通安全県民運動模範推進者表彰

平成17年中、特に積極的に交通安全活動を実践していただいた方々を対象に、褒章を実施しました。

今回は、石岡市内において4名の方が受賞されました。

◇受賞者

柏崎房子さん（右）中島初巳さん（右から2番目）

萩原洌さん（左）中島三枝子さん（写真左上）＊順不同

シンポジウム「伝えよう茅葺きの文化と技術」

全国茅葺き民家保存活用ネットワーク協議会の主催による、第7回全国シンポジウムが石岡市で開催されます。「伝えよう茅葺きの文化と技術」をテーマに、茅葺き技術の継承について皆さんと一緒に考えたいと思います。

講演「民俗技術の保護と茅葺き民家」菊池建策（文化庁伝統文化課）

基調報告「茅葺き技術の地域的多様性と筑波流茅葺き」安藤邦廣（筑波大学教授）

パネルディスカッション

「我が国の茅葺き技術継承の現状と課題」

・開催地報告（市内文化財の現況／常陸風土記の丘の職人育成 他）

・各地の取り組み（岐阜県白川村／福島県大内宿／京都府美山町／宮城県北上町／長野県小谷町／栃木県茅葺屋根保存協会）

日時 5月27日（土）午後2時30分～午後6時

場所 石岡市中央公民館（石岡市柿岡5680番地1）

※入場無料

■問い合わせ

全国茅葺き民家保存活用ネットワーク協議会

☎03・3214・2633

やさと茅葺き屋根保存会事務局 鈴木俊勝

☎44・1815

石岡市教育委員会 文化振興課 ☎43・1111（内線1222）

時の記憶

文化振興課

シリーズ ⑦

古代の生産遺跡「瓦塚瓦窯跡（かわらづかがようあと）」

石岡市部原

▲現在の瓦塚瓦窯跡

瓦塚瓦窯跡は石岡市部原（へばら）（瓦会地区）にあり、現在、県の史跡に指定されています。

奈良時代の天平十三年（七四一）常陸国府（現在の石岡市国府付近）に国分寺・国分尼寺等を建立（こんりゅう）した際に、その屋根に葺（ふ）く瓦類を製造した窯跡です。重量のある瓦を製造したにしては国府から距離が離れていますが、これは質のよい粘土が採取できる場所や燃料となる炭を手に入れやすい場所を選定したからでしょう。ここで生産された瓦は部原から龍の口・鹿の子を経て若松町へと続く「カワライ街道」を通って国府に運ばれたと言われています。

昭和四十三年、隣接している山林を開墾中に七基の窯跡が発見されました。そこで、緊急の発掘調査を行った結果、窯の構造は粘土質の地山をくり抜いて作られた「地下式有段登窯（ちかしきゆうだんのぼりがま）」と判明しました。燃焼部と焼成部の区別が極めて明瞭で、焼成部内は五段の階段状に造成されています。また、軒丸瓦・軒平瓦などの多くの古代の瓦類が確認されました。

また、これまで二十余基の窯跡が確認されています。そのうち、発掘調査が行われた3号窯と4号窯に覆い屋が設置され、見学可能になっています。

現在、調査を契機に組織された「瓦塚保存会」の活躍により当遺跡の保存・活用が図られています。

まちの話題できごと

茅葺き民家でワクワク田舎体験！

3月22日、八郷町ふるさと体験協議会では、都市と農村の交流を目的に「グリーンツーリズムinやさと　茅葺き民家で田舎体験」ツアーを行いました。

当日は、関東近県から参加したNPO日本民家再生リサイクル協会（JMRA）のメンバー約50名が、地元ガイドの方から説明を受けながら、小幡地区に残る茅葺き民家と土蔵造りの家を散策して回りました。

土蔵造りの家では、お住まいの方のご厚意により内部を見学することもでき、その長い歴史を感じさせられるたたずまいに感動しきりの様子でした。

散策後は、茅葺き民家で地元のお母さん達が用意してくれた地の食材を利用した料理に舌鼓を打ち、楽しいひと時を過ごしました。

初めての参加者は、「茅葺き民家にお住まいの方と話をして、維持・保存していくことが、いかに大変なことか改めて感じました。少しでも皆さんのお役に立つことがあれば積極的に協力して、この風景をいつまでも残して行きたいですね」と話されました。

また、今年の5月には石岡市中央公民館を会場に、「伝えよう茅葺きの文化と技術」をテーマとした第7回全国シンポジウムが開催されます。これを機に、茅葺き民家を保存しようとする機運が益々盛り上がり、「茅葺き」という言葉をキーワードに、いろいろな人々の交流が盛んになるととてもいいですね。

今では珍しい、藁草履作りの実演も行われました。

大和田さんら、初期消火活動で大活躍

このほど、大和田進さん、鈴木清さん、伊藤功一さん、神原厚史さんの4名に、市長より初期消火活動に対する感謝状が贈呈されました。

大和田さんは、平成17年12月28日午前10時50分ごろ、農作業を終了して帰宅する途中、民家物置が燃えているのを発見。母親に119番通報を依頼するとともに、消火器および消火栓からホースを延長し、通りかかった鈴木さんらと4人で協力し、物置に隣接する母屋に燃え移るのを防ぎました。4名の皆さんの沈着冷静な初期消火と延焼防止活動が、被害を最小限に食い止めました。

感電事故を繰り返さない！

3月25日、石岡消防団は、団員を対象に「災害現場での電気災害防止研修会」をふれあいの里石岡ひまわりの館で行いました。

今回の研修は、昨年、県内で起こった消火活動中の感電による事故を繰り返さないようにと開催されたもので、消防団員や関係者約250名が参加しました。

研修にあたり消防長から「火災現場で感電事故を起こさないためにも、今日の研修を有意義なものとしてください」とあいさつがありました。その後、東京電力㈱石岡支店設備部と関東電気保安協会茨城事業本部の方から、電気の仕組みや感電の恐ろしさについて学び、参加した消防団員は「燃えさかる炎を目の前にすると、どうしても消火活動を最優先に考えてしまい、安全点検がおろそかになってしまう。これからは常に安全な消火活動を心がけていきたい」と話していました。

助け合いのある福祉コミュニティづくり

土浦ブロックボランティア活動研究集会が、3月16日にふれあいの里石岡ひまわりの館で開催されました。

いつでも、どこでも、誰もが安心して暮らすことのできる福祉コミュニティづくりを目的に、土浦市を中心とする近隣市町村から、ボランティアをはじめとする関係者170名が参加して、情報交換や研究協議が行われました。

今回のテーマは、「地域での子育て支援」。初めに、出産を控えて不安な気持ちの妊婦さんが、地域の人々と交流することで心穏やかになっていく過程を演じた寸劇と、多発している子どもの連れ去り事件を演じた寸劇を、石岡市ボランティア連絡協議会サークル会員の皆さんが上演しました。

そのあと、寸劇をもとに「地域での子育て支援」についてグループ討議を行い、各グループの代表者が討議の結果を発表しました。「地域へ一歩踏み出して、自分から声掛けをしよう」「地域全体で子どもを見守ろう」「日頃から防犯について話し合いをしよう」など、活発な意見が出ました。

エンゼルパトロール会員研修会開催

3月25日、ふれあいの里石岡ひまわりの館において、エンゼルパトロール会員研修会が開催されました。

エンゼルパトロールは、身のまわりで起こる犯罪を未然に防ごうと、平成16年6月に設立され、現在では約800名の会員が地域の見守りあい活動に参加されています。

今回の研修会では、石岡警察署生活安全課の職員の方による管内の犯罪状況についての説明、防犯対策ビデオの上映、市内の活動団体から事例発表などが行われました。参加した会員の方は、「自分の健康のためにジョギングしていますが、そのことが地域の犯罪の抑止力にもつながっていると考えると、とても嬉しいですね。これからも気負わずがんばります」と頼もしく語ってくれました。

地域に根ざした学校づくりを目指して

このほど、市立有明中学校ＰＴＡ（真家忠会長）では、「平成17年度　こころの交流誌　有明のひろば」を発行しました。

「有明のひろば」は、会員たちの交流を深めることを目的として平成９年度に創刊。以後、２年に一度発行され、平成16年には、社団法人 日本ＰＴＡ全国協議会編「ＰＴＡ実践事例集（20）」で紹介されました。

原稿は、ＰＴＡ会員にとどまらず、広く地域の方々、教職員、卒業生や全校生徒からも募り、皆さんが一体となって作り上げています。内容はテーマを設けず、自由で多種多様。

「有明のひろば」づくりの発想の原点は、平成９年度第一回発行時のＰＴＡ会長の巻頭挨拶にあるそうです。

〈数年前の広報紙「有明」のなかに「フランクに話しあえる場があれば・・・」とある会員の声が載っていた。確かにここは気の利いた喫茶店もサロンもない。いつもあわただしく何かに追われているかのように時間を送る。「家庭」「学校」そして「子どもたち」「屈託のない会話ができたら、どんなに楽しいだろう」「こんな話を聞いてもらえたら、どんなに楽しいだろう」等々。そんな日常の一こまをこの「広場」に託してみたい。〉

そのような想いから発行されてきた「有明のひろば」は、今回で５回目の発行となりました。同校ＰＴＡの皆さんは、地域に根ざした学校づくりを目指して、学校、家庭、地域社会相互のコミュニケーションを大切にし、これからも「有明のひろば」を心の交流の場として発行していきたいと話しています。

春めく筑波山麓をゆったり歩こう！

やさと温泉「ゆりの郷」のオープンを機に、地域の活性化を図ろうと結成された、ボランティア団体「湯ったり会」では、このほど、第５回つくば山湯ったり歩こう会を、ヤマザクラの花がほころびはじめた筑波山麓で行いました。

県内各地から参加した皆さんは、春めいた空気の中、ヤマザクラの歓迎を受けながら、文字どおりゆったりしたペースでハイキングを楽しみました。

昼食会場となったつくばねオートキャンプ場では、遠く霞ケ浦までも一望しながらの絶好のロケーションのもと、つきたてのお餅に舌鼓を打ちながら、気の合ったお友達同士で桜に負けないくらいのおしゃべりの花が咲き、キャンプ場は笑い声と笑顔にあふれていました。

交通事故に気をつけて！

３月23日、石岡地区交通安全協会（川村博会長）より、市内の小学校19校の新一年生に、黄色い交通安全ランドセルカバーと下敷き、保護者向けチラシ（各775枚）が寄贈されました。

これは、４月から小学校へ通学する新一年生を交通事故から守るため、また、交通安全のＰＲとドライバーに対する啓発をかねて、毎年贈られているものです。

黄色いランドセルカバーは、一年生のしるし。慣れない通学で交通事故に遭わないよう、気をつけて通学してほしいですね。ドライバーの皆さん、地域の皆さん、新一年生をやさしく見守ってください。

シリーズ ⑥

がんばってま～す

― つくしんぼの会 ―

今月は、八郷地区で独り暮らしの方へのお声掛けを目的に、毎月１回お弁当の配食サービス等を行っている、「つくしんぼの会」をご紹介します。

配食活動日にお邪魔し、会長の阿部さんと、会員の皆さんにお話を伺いました。

◆会が発足したのは

平成3年にボランティア養成講座を受講した人たちが中心になって、平成4年に会が発足しました。最初は14～15名でスタートし、現在36名で活動しています。

◆活動内容は

発足当時は、石岡地区の老人施設で窓拭き、畑仕事、入居者とのお話し等を行っていましたが、平成8年に八郷地区にも特別養護老人ホームが開設したため、活動拠点を移し、洗濯物たたみや入居者とのふれ合い、納涼祭の手伝いなどの活動が始まりました。

また、平成8年から社会福祉協議会の依頼を受け、八郷地区に住む65歳以上の独り暮らしの方たちの安否確認を目的に、毎月第3木曜日にお弁当の配食サービスを始めました。料理は特別養護老人ホームの厨房で作ってもらい、容器に詰め合わせ、現在195名の方にお弁当を届けています。配食サービスは、たんぽぽの会と一緒に活動しています。

心の交流を大切に考えているので、いろいろな話をしながらお弁当を届けます。もし、届けに行ったとき、調子が悪い人がいたり、電気等がついているのに姿が見えない場合は、すぐに社会福祉協議会に連絡し、対応をしてもらいます。

そのほか、社会福祉協議会から依頼され、スポーツ大会の介助や、ふれあい食事会などのお手伝いもします。

◆活動を通して感じることは

＊独り暮らしの方たちが、月1回の配食日を楽しみに待っていてくれます。元気な顔が見られると嬉しくなります。

＊届けに行ったとき、具合が悪いなど緊急の場面に対応するため、2人組みで配達するのが理想ですが、対象者が年々増えているのに、ボランティアの数が足りません。多くの方が参加してくれると良いですね。

＊色々な高齢者の方とお話ができ、とても勉強になります。

＊独り暮らしの方は、苦労をはねのけ、強く、明るく生活しています。そんな姿を見ると自分も頑張らなくちゃ・・と思いますね。元気をもらいます。

＊現在、配食サービスは独り暮らしの方が対象ですが、高齢の夫婦の方にも届けてあげたいですね。

＊配達している方の突然の訃報を聞いたときが、一番ショックを受けます。思わず涙がこぼれてしまいます。

◆今後の活動について

月1回の配食サービスを楽しみにしてくれている方たちのために、これからも、お弁当とともに心の配達を続けていきたいと思います。

現在は、高齢者の方の支援を中心とした活動を行っていますが、今後は、子育て中の若いお母さんたちの支援等もできれば良いと考えています。

毎月楽しみにしています。ありがたいですね。配食の日には、近くのお友達と一緒に、おいしくいただいています。

お元気ですか

情報ネットワーク

石岡市役所
☎23-1111
八郷総合支所
☎43-1111
石岡消防署
☎23-0119
八郷消防署
☎43-6491
火災情報
☎24-1818
テレホンサービス
☎0800-800-7766

イベント

石岡さつきまつり

今年も「石岡さつきまつり」を開催します。石岡のおまつりで活躍する山車や獅子が、初夏の石岡を賑やかに彩ります。皆さん、ぜひお越しください。

日時・会場 5月14日（日）午前10時～午後5時
中町コーキ跡地／金丸町寿通り
内容 茨城県警察音楽隊、幼児鼓笛隊、ミニコンサート、石岡の祭礼人形、獅子頭・山車の展示、郷土芸能演奏、ひょっとこ体験など楽しいイベント盛りだくさんでお待ちしています。
＊模擬店の出店も募集中！
問い合わせ 石岡さつきまつり実行委員会 ☎24・2211

募集

市営霊園新規区画の使用者募集（7月予定）

【半ノ木霊園】
半ノ木1113 2番地2
面積 4平方メートル（2×2）
永代使用料 25万3千円
面積 5平方メートル（2×2.5）
永代使用料 31万6千円
【龍神山霊園】
染谷1854番地3
面積 5平方メートル（2×2.5）
永代使用料 11万5千円
※永代使用料は一度限りの納入です。年間管理料は毎年の支払いで、使用開始月からの月割り計算となります（年間2520円）。埋葬できるのは焼骨と遺骨のみです。墓碑等の設置は届出が必要で、設置基準が定められています。石材店の指定は行っていません。
申込資格 石岡市に1年以上お住まいの方で、戸籍の筆頭者又は世帯主の方に限ります。
受付時間 月～金 午前8時30分～午後5時（昼休み、祝日を除く）
受付場所 市役所7番窓口
＊お申し込みの際に住民票抄本の提出などいくつかの注意点がありますので、お問い合わせください。
問い合わせ 環境対策課 ☎23・1111（内141）

あなたも大正琴を始めてみませんか

〈初心者講座のご案内〉
日時 5月13日（土）・27日（土）・6月10日（土）
午後7時～午後9時
会場 東地区公民館
受講料 無料
後援 石岡市教育委員会
申し込み・問い合わせ 文化協会大正琴愛好会
☎23・5776（小田部）
☎26・0993（田口）

紙おむつ購入助成の申請について

◇**対象者** 介護保険において、要介護1から要介護5までに認定された方
◇**助成額** 購入助成券は、対象者一人につき月5枚、年間60枚（助成券は1枚1000円相当）
◇**負担割合** 助成の1割を負担することになります。
◇**申請方法** 介護保険証を持参のうえ、市役所高齢福祉課（12番窓口）または八郷総合支所保健福祉課までお越しください。後日、決定通知書を送付します。（申請は年1回です）
◇**紙おむつ購入取扱店（協力店）**
ツチコ薬局（国府3-3-5）☎22・2725
太陽堂薬局（国府6-2-4）☎22・2612
久保田薬局（石岡2229）☎23・9657
亀下薬局（府中1-4-8）☎23・0161
加藤薬局（国府2-1-28）☎22・2312
マジマ薬局（東石岡4-6-40）☎26・1527
渡辺薬局（府中3-1-10）☎24・2551
山浦薬品（石岡2088-2）☎22・6595
くすりのライフ（石岡3165-8）☎23・5073
浜野文化堂（高浜887-1）☎26・3260
高千穂薬局（東石岡4-11-27）☎26・1141
㈱茨城福祉サービス（東光台4-9-3）☎28・1829
明友薬局（石岡1344-6-31）☎24・4311
ドラッグてらしま石岡店（東光台4-11-22）☎26・8500
カワチ薬品石岡店（東台3-1-1）☎26・9393
県央福祉サービス（行里川21-12）☎23・4501
アイリスケアセンター石岡（石岡14046-2）☎35・5930
ジャスコ石岡店（石岡2752-2）☎23・3331
ドラッグてらしま八郷店（下林278）☎43・3188
ドラッグかるべ羽鳥店（羽鳥東原2738）☎46・5698
問い合わせ 高齢福祉課 ☎23・1111（内線153）

みんなおいでよ！ガールスカウト茨城12団

野外活動や国際交流など楽しい活動がいっぱい！お友だちをさそって一緒にやりませんか。

活動の3つのポイント

自己開発…自分の可能性を発見し、主体的に生きることを身につける。

人との交わり…地球規模の視野を持ち、共に行動できる人になる。

自然とともに…自然との調和を学び、豊かな情操を養う。

問い合わせ　ガールスカウト茨城12団（石岡市国府4－3－10）

☎22・2446（山口）

☎22・2473（平井）

再就職準備セミナー参加者募集

日時　5月29日（月）・30日（火）午後1時～午後4時

会場　牛久市保健センター

内容　ビジネスマナーの基礎／再就職をとりまく法律・制度等

募集人数　20名

＊一時保育を実施します（定員10名・無料）

受講料　無料

締切日　5月22日（月）

申し込み・問い合わせ　21世紀職業財団茨城事務所

☎029・226・2413

その他

全国一斉特設相談

6月1日は「人権擁護委員の日」です。茨城県人権擁護委員連合会では「全国一斉特設相談」を開催します。人権問題等でお困りの方はご相談ください。

日時　6月9日（金）午前10時～午後3時

会場　中央公民館

当日の担当人権擁護委員

綿引美惠子さん／谷島吉右衛門さん／鈴木　央さん

問い合わせ　広報広聴課

☎23・1111（内211）

赤十字運動月間

赤十字では、多くの皆さんに赤十字の活動を理解していただき、その活動を支える「赤十字社員（年額500円以上を納入してくださる方）」への加入をお願いしています。どなたでも加入することができますので、皆さんのあたたかいご支援とご協力をお願いします。

主な赤十字活動

①国際救援②災害救護活動③医療事業④血液事業⑤看護師養成事業⑥各種の講習会⑦ボランティア活動ほか

「すべての人々に人間の尊厳を」

問い合わせ　社会福祉課

☎23・1111（内156）

高齢者の集い（敬老会）は75歳からに！

平成18年度から高齢者の集い（敬老会）の対象年齢が**75歳以上**（年度内到達者を含む）になりました。今年も社会福祉協議会・各地区実行委員会と協力して実施いたします。ご理解のほどよろしくお願いします。

問い合わせ　高齢福祉課

☎23・1111（内153）

エアゾール式（スプレー式）簡易消火具の破損事故にご注意ください

消防本部予防課から　☎27・6125

平成17年10月で左記製品の品質保証期限が終了していますが、廃棄されずにそのまま設置されていると容器内面の腐食が進み破損事故が発生するおそれがあります。品質保証期限は缶底に表示されています。

事故調査から、部屋の温度が高温になる場所や冷蔵庫等の微振動が伝わる場所は特にご注意ください。

■エアゾール式簡易消火具

製造業者　ヤマトプロテック㈱

商品名　ヤマトボーイKT／FMボーイK

鑑定番号　鑑消第13～4号

製造時期　平成13年11月～14年7月

品質保証期限　2005・01～2005・10

製造本数　184000本

ホームページ　http://www.yamatoprotec.co.jp

相談窓口　フリーダイヤル

☎0120・801084

■エアゾール式簡易消火具の取扱いに関する一般事項

①品質保証期間を確認し、終了しているものについては廃棄処分すること。

②廃棄方法は消火薬剤を完全に下水などへ放出し、缶は不燃物として処分してください。

③定期的に外観を点検し、消火薬剤の漏れ・変形・破損・腐食の有無を確認し、異常があった時は速やかに廃棄すること。

■次に掲げる場所には設置しないでください

・自動車内、ガスコンロの付近等高温となる場所

・直射日光の当たる場所

・腐食が発生し易い、多湿である場所又は油脂、調味料又は洗剤等が付着するおそれのある場所

・冷蔵庫や電子レンジ等振動が発生する場所

スポーツ情報

sports

石岡運動公園
☎26-7210

八郷総合
運動公園
☎43-6884

結果

近隣市町村中学生バレーボール大会

第23回石岡市近隣市町村中学生バレーボール大会が、3月26日、石岡運動公園で行われました。結果は次の通りです。

優　勝　かすみがうら南中
準優勝　かすみがうら北中
三　位　園部中／千代田中

ふれあいの里TBGチャンピオン大会

第15回TBGチャンピオン大会が、3月22日、ふれあいの里石岡ターゲット・バードゴルフ場で開催されました。結果は次の通りです。

男子の部
優　勝　大河　清
女子の部
優　勝　大竹とき子

ゲートボール3月の結果

3月26日　第21回全国選抜ゲートボール大会（茨城県大会）
会場　行方市北浦第1グランド
優勝　石岡チーム（浅野宏文／中里正／荒井清介／小野寺晟／巳継将男／藤田耕作）
＊以上の方は、山口県で行われる全国大会に出場します。

3月30・31日　第85回むつみ協会、茨城県親善交流大会
会場　つくば科学万博記念公園
準優勝　石岡三六会チーム

近隣市町村硬式テニス大会

近隣市町村硬式テニス大会が、3月12日、柏原テニスコートで開催されました。結果は次の通りです。

男子の部
優　勝　小川テニスクラブ
女子の部
優　勝　石岡アレックス

スポーツ少年団石岡ブロック交流大会

石岡近隣市町村のスポーツ少年団員約500人が、石岡運動公園に集まってニュースポーツ「インディアカ」を行いました。

19回を迎えるこの大会は、みじかな地域の単位スポーツ少年団が交流大会を通して、互いの友好と親善を目的に始まりました。はじめて体験するインディアカにも徐々に慣れ、大会も盛り上がり、互いの交流が図られました。

募集

古代、昭和ロマンを訪ねてウォーキング！

日時　5月14日（日）
午前9時～正午（小雨決行）
集合場所　市民会館駐車場
ウォーキングコース（約6キロ）
石岡市街中心地／総社宮／国衙跡地／国分寺ほか
参加費　300円（保険代など）
＊当日集めます。
募集人数　50人（先着順）
申込方法　事前に電話（午前11時～午後5時までの間）、ファックス、電子メール（ishioka-sports@snow.plala.or.jp）でお申し込みください。
締切日　5月6日（土）
＊詳しくはこちらまで
問い合わせ　NPO石岡総合スポーツクラブ（国府3－5－3）
☎・FAX 23・6343

春季市民ソフトテニス大会

石岡市に在住在勤の皆さん、ぜひご参加ください。（高校生以下を除く）

日時　5月7日（日）
受付　午前8時30分　試合開始午前9時～
会場　柏原テニスコート
試合方法　ダブルス（男女別リーグ戦）
参加費　1000円（1ペア）
＊申込は当日受け付けます。
問い合わせ　石岡ソフトテニス連盟事務局
☎22・2413（小島）

善意銀行

【金　品】

林地区公民館ゴルフ大会　35000円
石岡幼稚園　592円
石岡あおき囃子連　10000円
石岡骨董市実行委員会　20000円
石岡市レクリエーション同好会（根岸きん子）1670円
石岡市身体障害者福祉協議会　10000円
柿岡小学校5年2組一同　2654円
一主婦　30000円
後藤　清　1000円

【物　品】

石岡幼稚園　使用済切手
ヤシカ車体　使用済切手
柴山孝吉　使用済切手
テレフォンカード
生畑目よし　毛布
かすみがうら市立志筑小学校　プルトップ

（順不同・敬称略）
―3月31日締切分―

～皆さんありがとうございます
―石岡市社会福祉協議会―
（ふれあいの里石岡ひまわりの館内）

まちかど情報センターのおしらせ ☎0299−27−5171

http://business1.plala.or.jp/

e-mail himawari@saturn.plala.or

★5月のコミュニティ…どなたでも参加できます。

◆第６５回　まちかど音楽祭
　　5/28（日）14：00
◆育児サークル　　毎週火曜　10：30
◆よみきかせ会　　5/13（土）14：00
◆ちりめん小物つくり　毎週土曜　11：00
◆折り紙教室　　5/27（土）13：30
◆手芸教室　　しばらくお休みします
◆日本語教室　　毎週金曜 10：00・19：00
◆心と体の健康相談 / おしゃべり交流会
　　毎週水曜　10：00

▲第 63 回まちかど音楽祭　JAZZ
出演：浅田光子トリオとジャズヴォーカル田村あずみ

押し花　体験教室

会場：まちかど情報センター

5月7日（日）午後1時30分〜午後3時30分

押し花アートに挑戦してみませんか？はがきサイズの作品を、２枚作る予定です。定員 20 名　要申し込み
講師　辰野美和子先生（ふしぎな花倶楽部インストラクター）

無料

詳しい内容につきましては、まちかど情報センターまでお問い合わせください。
駐車場は、まちかど情報センター駐車場（向かい側）・市民会館・イベント広場・市営駐車場をご利用ください。
まちかど情報センターは、市より委託を受け、ＮＰＯ法人まちづくり市民会議が管理運営を行っております

消費生活センターだより

消費生活センター（市役所内）☎22−2950
●月〜金曜日　午前10時〜午後4時30分まで
（昼休みを除く）

電気用品安全法は、安全な電気用品が供給され、私たちが安全な電機用品を使えることを目的としています。平成13年の法施行以降は、原則としてＰＳＥマークが付いた電気用品しか販売してはならないことになりました。法に基づく表示のある電気用品の販売については、当該電気用品の品目毎に、それぞれ5年間、7年間、10年間の経過措置期間（販売猶予期間）が設けられています。このうち5年間の経過措置期間が定められていた電気用品については、平成18年3月31日を以て経過措置期間が終了しましたのでご注意ください。

〜ＰＳＥマークをご存知ですか〜

☆平成18年3月31日で販売猶予期間が終了する商品の例

テレビ、冷蔵庫、洗濯機、電子楽器、音響機器、ゲーム機器、電気温水器、など。

＊他にも該当商品がありますので、詳しくは経済産業省のホームページ等でご確認ください。今までに購入し使用している商品を買い換える必要はありませんが、取扱い説明書どおり正しく使用し、不具合があればすぐに電気店等にご確認ください。

旧法による表示と新法による表示の例

	旧法による表示の例	新法による表示の例
特定電気用品	91−12345 定格電圧 100V 定格入力容量 13VA 定格周波数 50−60Hz 定格出力電圧 DC12V 定格2次電流 200mA 事業者名	PSE 登録検査機関名 定格電圧 100V 定格入力容量 13VA 定格周波数 50−60Hz 定格出力電圧 DC12V 定格2次電流 200mA 事業者名
特定以外の電気用品	定格電圧 100V 定格消費電力 160／170W 定格周波数 50−60Hz 事業者名	PSE 定格電圧 100V 定格消費電力 160／170W 定格周波数 50−60Hz 事業者名

保健センターだより

●問い合わせ　石岡保健センター ☎ 24 - 1386・八郷保健センター ☎ 43 - 6655

★ 各種健康診査のお知らせ

石岡保健センター・八郷保健センターでは各種健康診査を実施しています。いずれかの検診を選んでお受けください。なお、自覚症状のある方は医療機関を受診されることをおすすめいたします。

各健康診査についてご不明な点などがありましたら、お住まいの各地区保健センターにお問い合わせください。

①基本健康診査・肺がん検診（集団）を行います

	石岡地区			八郷地区		
	〈健診受付時間〉午前9時30分～11時 午後1時～2時30分			〈健診受付時間〉午前9時30分～11時 午後1時30分～3時		
日時 場所	6月1日（木）	午前・午後	府中地区公民館	6月15日（木）	午前・午後	林地区公民館
	6月2日（金）	午前・午後	府中地区公民館	6月16日（金）	午前・午後	瓦会地区多目的研修センター
	6月5日（月）	午前・午後	鹿の子コミュニティセンター	6月19日（月）	午前・午後	葦穂地区多目的研修センター
	6月7日（水）	午前・午後	国府地区公民館 (旧福祉会館)	6月20日（火）	午前・午後	八郷保健センター
	6月8日（木）	午前・午後	国府地区公民館 (旧福祉会館)	6月21日（水）	午前・午後	八郷保健センター
	6月9日（金）	午前・午後	市民会館			
	6月26日（月）	午前	関川ふれあいセンター			
		午後	三村ふれあいセンター			
	6月27日（火）	午前	高浜公民館			
		午後	グリーンパレス石岡			
	6月29日（木）	午前・午後	石岡保健センター			
	6月30日（金）	午前・午後	石岡保健センター			

申込期間	初めて受診される方	上記の日程・会場から都合の良い日を選んでお申し込みください。 お申し込みされた方には、「基本健康診査受診券」を送付します。
	昨年度受診された方	「基本健康診査受診券」を送付します。お申し込みの必要はありません。送付された「基本健康診査受診券」を持参し、上記の日程・会場から都合の良い日を選んで直接会場へお越しください。
	石岡地区の方・・・石岡保健センターへお申し込みください。申し込みは随時受け付けています。 八郷地区の方・・・八郷保健センターへお申し込みください。申し込み期間は、5月23日（火）から6月5日（月）まで。	
対象者 内容・費用	40歳以上	★基本健康診査 1,500円 【問診、尿検査（糖・蛋白・潜血）、血圧、心電図、眼底、血液検査（脂質・肝機能・腎機能・血糖・貧血）】 〈肺がん（胸部レントゲン）〉300円　＊結核検診は65歳以上が対象です。 ＊70歳以上の方は無料です。
	18歳～39歳	★基本健康診査 1,500円【項目は40歳以上と同じです】 ＊胸部レントゲンはありません。

②総合健診（集団）のお申し込みを受け付けます！

日時 場所	石　岡　地　区		八　郷　地　区
	6月22日（木）・23日（金）・24日（土） 健診受付時間　午前7時～9時 石岡保健センター		6月3日（土） 健診受付時間　午前7時～9時 八郷保健センター
申込期間	6月1日（木）～6月16日（金） 定員1日250名		5月9日（火）～5月22日（月） 定員200名
	＊定員に達した場合は、申し込み期間内でも締め切りますのでご了承ください。 ＊石岡地区の方は石岡保健センターへ、八郷地区の方は八郷保健センターへお申し込みください。		
対象者 内容・費用	40歳以上	★基本健康診査1,500円【問診、尿検査（糖・蛋白・潜血）、血圧、心電図、眼底、血液検査（脂質・肝機能・腎機能・血糖・貧血）】 ★肺がん（胸部レントゲン）300円　★胃がん1,000円　★大腸がん500円 ★前立腺がん（50歳以上の男性）600円　★肝炎800円 ★骨粗鬆症（女性のみ、石岡地区6月24日（土）のみ・八郷地区12月実施）700円 ＊結核検診は65歳以上の方が対象です。　＊70歳以上の方は無料です。	
	18歳～39歳	★基本健康診査1,500円【内容は40歳以上と同じ】 ★骨粗鬆症（女性のみ、石岡地区6月24日（土）のみ・八郷地区12月実施）700円 ＊胸部レントゲンはありません。	
次回予定	石岡地区	10月27日（金）・10月28日（土）の予定です。詳しくは市報でお知らせします。	
	八郷地区	12月8日（金）の予定です。詳しくは市報でお知らせします。	

③胃がん・大腸がん検診（集団）のお申し込みを受け付けます！

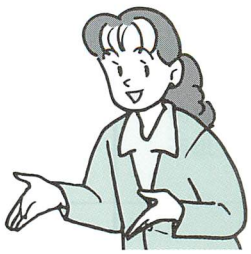
日時 場所	石　岡　地　区		八　郷　地　区	
	健診受付時間　午前7時～9時		健診受付時間　午前7時～9時	
	6月13日（火）	城南地区公民館	7月3日（月）	小幡地区公民館
	6月14日（水）	東地区公民館	7月10日（月）	恋瀬地区公民館
	6月15日（木）	府中地区公民館	7月11日（火）	林地区公民館
	6月16日（金）	国府地区公民館（旧福祉会館）	7月14日（金）	小桜地区公民館
申込期間	5月15日（月）～5月26日（金）定員1日60名 ＊定員に達した場合は、申し込み期間内でも締め切りますのでご了承ください。		6月6日（火）～6月19日（月）	
	＊石岡地区の方は石岡保健センターへ、八郷地区の方は八郷保健センターへお申し込みください。			
対象者	40歳以上の方			
内容・費用	胃がん（バリウム検査）1,000円　大腸がん（採便検査）500円　＊70歳以上の方は無料です。			
次回予定	石岡地区	石岡地区の胃がん・大腸がん集団健診は6月で終了します。		
	八郷地区	八郷保健センター・園部地区コミュニティセンター・葦穂地区多目的研修センター・瓦会地区多目的研修センターは8月に実施する予定です。詳しくは市報でお知らせします。		

★お子さんのポリオ集団予防接種日程のお知らせ

日時 場所	石　岡　地　区		八　郷　地　区	
	受付時間　午後1時30分～2時15分		受付時間　午後1時30分～2時	
	5月11日（木）	城南地区公民館	5月10日（水）	八郷保健センター
	5月12日（金）	東地区公民館	5月16日（火）	
	5月18日（木）	石岡保健センター	5月31日（水）	
	5月23日（火）	市民会館		
	5月26日（金）	東地区公民館		
	5月30日（火）	市民会館		
対象者	生後3か月～90か月未満まで（お申し込みは不要です）			
注意事項	＊ワクチン投与の30分前後は飲食を避けてください。＊発熱や下痢をしている場合は受けられません。 ＊石岡地区の方は石岡会場で、八郷地区の方は八郷会場でお受けください。			

★ アルコール相談・薬物相談のご案内

～アルコール依存・薬物でお困りの方へ・・・一人で悩まず相談を～



アルコール依存や薬物（シンナーなどの有機溶剤、覚せい剤など）の悩みを相談できる機関があります。一人で悩まずに、まず相談してみませんか？
相談は無料で秘密は守られます。

「アルコール相談」＊相談は予約制です。

会　場	相談日	時　間	予約先
精神保健福祉センター	毎月第１金曜日 （5・11・1月は祝日のため休み）	午後１時～	茨城県精神保健福祉センター ☎ 029-243-2870
	毎月第３木曜日 （12月は第２木曜日に変更）	午後２時～	
土浦保健所	毎月第４木曜日 （11月は祝日のため休み 12月は第３木曜日に変更）	午後１時～	

「薬物相談」＊相談は予約制です。

会　場	相談日	時　間	予約先
精神保健福祉センター	毎月第１木曜日 （5・1月は第２木曜日に変更）	午前９時30分～	茨城県精神保健福祉センター ☎ 029-243-2870
	毎月第３木曜日	午前９時30分～	
筑西保健所	毎月第２金曜日	午前９時30分～	筑西保健所 ☎ 0296-24-3911 精神保健福祉センター ☎ 029-243-2870
潮来保健所	毎月第４木曜日 （11月は第５木曜日 12月は第３木曜日に変更）	午後１時～	潮来保健所 ☎ 0299-66-2114

★ 献血の日程が変更になりました

5月12日（金）10：00～16：00 ジャスコ石岡店　⇒　5月18日（火）時間・場所は変更なし

幸せは食事から ～石岡ヘルスメイトさんレシピ紹介～

食べることは生きることの基本であり、楽しみのひとつです。少しの時間と手間と愛情で食卓がより豊かなものになります。旬の食材や地域の名産品なども活用しながら、楽しい食卓にしましょう。
＊「ヘルスメイト」とは、食生活改善推進員さんの愛称です。健康づくり普及活動をしているボランティア団体で、生活習慣病予防講習会や料理講習会、食生活伝承活動などを行っています。

豆乳のフルフルゼリー　砂糖控えめですので、ダイエット中の方にもおすすめです♪

材料【６人分】（１人分：エネルギー 84kcal・塩分 0.1g）
粉寒天４g・水１カップ・豆乳 500ml・アーモンドエッセンス 適量
キウイフルーツ１個　〈みつ〉黒砂糖 40 g・水 1/4カップ

作り方
①寒天を分量の水でよく煮溶かして、豆乳、アーモンドエッセンスを加える。
②①を器（６個）に分け入れ、あら熱がとれたら冷蔵庫で冷やし、固める。
③黒砂糖を分量の水で煮溶かしてみつを作り、冷ましておく。
④固まった②にみつをかけ、７～８㎜の角切りにしたキウイフルーツを飾る。

ポイント！　寒天がよく溶けないと、固まらない場合があります。冷たい豆乳を加える場合は、少し火にかけ、寒天をよく溶かすとよいでしょう。

図書館だより

石岡市立中央図書館　☎24・1507
＊開館時間　午前10時～午後6時

《新しく入った『図書』以外の資料のご案内》
どうぞご利用ください。

★雑　誌
「ゆうゆう」（月刊、50代からの女性生活情報誌）
「自分時間」（隔月刊、40・50代の男性向け生活実用情報誌）
「COMO」（月刊、若いママたちの生活情報誌）
＊その他に週刊誌を含めた各分野の33誌の雑誌があります。
＊最新号以外、1人2冊まで1週間の貸し出しをしています。

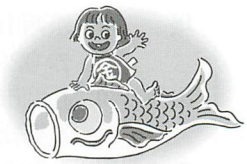
★新　聞
「常陽新聞」が入りました。他に8紙（スポーツ紙1・全国紙5・経済紙1・地方紙1）を過去1年分保存しています。

★ビデオ
「中高年のためのゴルフが生きがい全3巻」
「いつでもテニス全3巻」「綿本彰のパワーヨーガ」
「かづきれいこスーパーテクニック2巻」
「きものコーディネート」「絵本読み聞かせ全3巻」
「ふるさとの昔ばなしいばらき」「現代の狂言2巻」
「映画ドラえもん・のび太の南海大冒険」
「ひとりでできるもん・どきどきキッチン」
「ラスト・サムライ」「ペイ・フォード」
「トロイ」ほか

★CD
「アニメヒットマーチ2005」
「よいこのどうよう2枚組」
「胎教―またにていりらっくす―」
「そうかな―小田和正」「時―本田美奈子」
「LOVECOOK―大塚愛」
「キラーストリート―サザンオールスターズ」
「中島美嘉ベスト」「歌バカ―平井堅」
「ひとりあそび―柴崎コウ」
「氷川きよし演歌名曲コレクション・初恋列車」
「ベスト・オブ・ベスト　モーツァルト4枚組」
「ベストクラシック100・6枚組」ほか
＊ビデオ・CDは16歳以上、合わせて一人2本まで。貸し出しは1週間です。

《5月のおはなし玉手箱》スペシャル!!
5月6日（土）午後2時30分～3時10分（約40分）
＊あけてびっくり玉手箱―プログラムはヒミツです。おたのしみに！

《5月のおはなし会》
5月20日（土）午後2時30分～（約30分）
◎どちらも中央図書館2階で行います。対象は、幼児から小学校中学年ぐらいまで、また、興味がある方はどうぞおいでください。



《図書館カレンダー》■印が休館日です。

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

市営住宅の入居基準変更のお知らせ

①単身での入居が可能な方の範囲を拡大しました

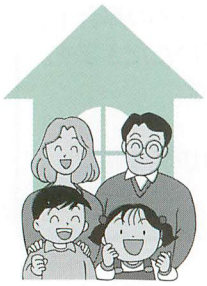
障害者については、これまで身体障害者に限って単身入居が可能でしたが、新たに精神障害者と知的障害者についても単身入居を可能としたほか、DV被害者についても単身入居を可能としました。

②入居可能な収入の上限（入居収入基準）が緩和される方の範囲を拡大しました

子育て世帯（小学校就学前の子どものいる世帯）について、入居収入基準を「月収20万円」から「月収26万8千円」に緩和しました。

③単身入居及び入居収入基準の緩和が認められる高齢者の年齢を「50歳以上」から「60歳以上」に引き上げました。【注意】昭和31年4月1日以前に生まれた方は、従来どおりの扱いです。

問い合わせ　市役所建築住宅指導課
☎23・1111
（内線261・262）



かがやきの 未来を拓く 男と女

男女共同参画条例が制定されました

石岡市を支えるすべての人々が一体となって、性別にかかわらず個性や能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指すため、平成18年4月に「石岡市男女共同参画条例」を施行しました。

条例には、左の図のとおり、5つの基本理念が掲げられています。

今後は、これらの理念を柱として、市民の皆さんとの協働により男女共同参画を推進していきます。市は、その指針となる計画を策定し、体制を整えてまいります。また、セミナー等を通して理念の浸透を図り、基本的な施策を進めてまいります。

石岡市男女共同参画条例の仕組み

基本理念
①人権の尊重
②社会の制度・慣行等の是正
③政策立案及び決定への参画
④家庭生活と社会生活の両立
⑤国際的協調

責務

石岡市
施策の策定、実施の責務
市民・事業者・国及び県等との連携

連携と協力

市民
男女共同参画推進の取り組み
市施策への協力

事業者
男女共同参画推進の取り組み
市施策への協力

基本的施策
○基本計画策定　○市民及び事業者の理解を深めるための措置　○男女共同参画に関する教育及び学習の振興　○苦情の申出への対応　○相談の申出への対応　○調査研究　○市民及び事業者の活動に対する支援　○実施状況等の公表　○附属機関等における積極的改善措置

性別による人権侵害の禁止
性別による差別的扱いの禁止
セクシュアル・ハラスメントの禁止
配偶者等に対する暴力的行為の禁止

女性のための困りごと相談

毎週木曜日　午後1時30分～4時
場所／市役所1階　相談室2

女性相談員が悩みごとの相談をお受けします。一人で悩まず、ご相談ください。電話での相談もお受けします。秘密は厳守します。

＊離婚、配偶者やパートナーからの暴力、セクシュアル・ハラスメント、子育ての悩みごとなど。

石岡市役所　企画課　男女共同参画担当
☎23・1111【内線222】
◎必ず事前にお電話で予約してください。

「ベアテの贈りもの」上映会＆赤松良子講演会 参加者募集

～石岡ハーモニーネット10周年記念事業～

日本国憲法条文に「男女平等」を盛り込むことに尽力したアメリカ人女性ベアテ・シロタ・ゴードンの半生を軸に、日本女性の歩みを検証するドキュメンタリー映画の上映と、男女雇用機会均等法の産みの親であり、この映画の製作、上映に関わってきた赤松良子さんの講演会が開催されます。当日は、市のバスを利用します。

日　　時　平成18年5月28日（日）
午後1時30分～4時30分

場　　所　筑西市明野公民館「イルブリランテ」
☎0296-52-5333

出発時間　石岡市役所正面玄関前　午前11時30分
八郷総合支所正面玄関前　午前11時50分

参加費用　1,300円（上映会、講演会代）
当日お預かりします。

申込方法　お電話で、住所・氏名・電話番号・乗車場所をお知らせください。☎23-1111内線222
石岡市役所　企画課　男女共同参画担当

申込期間　平成18年5月1日（月）～5月15日（月）

そ の 他　昼食は各自ご用意ください。バスの都合上、20名になり次第締め切らせていただきます。

問い合わせ　石岡ハーモニーネット　石塚
☎23-1704
石岡市役所　企画課　男女共同参画担当
☎23-1111内線222

文芸いしおか

俳句

総社一　一色しのぶ
役を辞す言葉一同冴え返る
府中三　赤津美智子
疎遠にて過ぐる姉妹へ水温む
石岡　石神　秋羅
梅一輪寒気の硬さ解きほぐす
貝地二　小池つと夢
風車まわし子供の増えぬ村
三村　今泉　しげ
黄水仙小さき風をとらえたり
若松二　石塚　たか
道端に将棋さす子ら春の風
瓦谷　萩原　梨郷
鎧戸を下ろして老舗去年今年
瓦谷　鈴木　浦子
透きとおるほどのむらさき犬ふぐり
吉生　土佐　汀風
己が池鴨幾度にも旋回す
片野　綿引　鼓峰
予後の身の怠け癖つき日向ぼこ

短歌

総社一　諏訪ハツエ
思ほえず霙降り来て咲き初めし梅の紅きが濡れそぼちいる

東大橋　森　美千瑠
わが門の山茱萸の莟ひとつづつひかりあつめて黄の色こぼる
大谷津　海老澤明子
括らむとする古新聞イチローの髪ある顔が大きく笑まふ
茨城二　鈴木　緑
銀盤に四分間を舞う静香トウランドット酔いしれて観つ
国府四　太田　緑
祖母よりの明治の雛の面ざしが記憶に残る見るよしもなく
東石岡　田村　満佐
気まぐれの女神がくれし黄金のメダル輝くトリノ五輪に
柴内　羽生　俊
友の家の大黒柱のならし餅赤白交り心温もる
月岡　萩原　照子
山茱萸の花芽ふくらみ小鳥らは藁しびくわえて巣づくり始む
山崎　荒井　幸子
凄まじき春の嵐の吹き止みて待ち侘びし花あまた綻ぶ

俚謡

根当西　椎名加都子
土手の陽だまり　可愛い頭
春をとどける　蕗のとう

柿岡　野口由紀子
色も鮮やか　苦みも利いて
春を揚げてる　フキノトウ
若宮一　嶋田　緑風
木の芽草の芽　目覚めて来たか
春はもうすぐ　そこに居る
杉並一　岩城　正志
節句人形　三十路を数え
春はいつ来る　桃の花
国府六　篠塚　あい
冬も過ぎ去り　あたたか陽気
カモメ鳴いてる　冬の海
鹿の子四　小畑　すみ
薄陽日溜まり　肩寄せ合って
着ぶくれ　媼が　春を待つ
瓦会　桜井　紅霞
孫の進学　望みが叶い
家族笑顔で　祝う膳
下林　谷島　清風
久し帰省に　野良着の友と
交わす笑顔に　春の風
下林　上野　千代
笑顔そっくり　母親似だと
朝の鏡に　写す顔
柿岡　鈴木　千代
豆に働きや　朴々栄え
家族笑顔で　飲む福茶

市民ずいひつ

"目の不自由な音楽家たちのコンサート"

おに沢　知子

「♪バンザーイ！　君に会えてよかったアー。」
拳を突き上げ、全身で叫ぶように歌う青年。

市民会館はほぼ満席。マスクをした隣の女性に「ありがとうございます。わたしの子供が出演します。」と、ていねいに挨拶される。

ミュージックベルを始め、それぞれ楽器特有の繊細な音を響かせてディズニー他ポピュラーな曲を奏でる。一曲ごとに手渡される楽器を握りしめ、全身を耳にして調子をとる。客席から手拍子が沸く。

隣席の母親はハンカチを目に当てたまま。

ただでさえ脆くなっている私の涙腺はゆるみっぱなしだ。

石岡の祭ばやしに合わせての創作劇「えすがたよめさま」は、立ち位置を示す敷物を素足で踏みしめながらの熱演だ。

日曜なのでこどもも多いが私語も立ち歩きもない。

強い想いが伝わるのだろう。

「♪地球は丸い・・・」と歌いながらの手話体験。改めて、すばらしい歌詞だと思う。

協力出演した「すみれコーラス」の洗練されたハーモニーが、ことさらに優しく響く。

舞台上で、客席でと、多くのボランティアの方々の支えも随所に見受けられ、外は寒風だったが確かな温かさを抱いて帰宅した。

文化協会だより

石岡短歌同好会

会長　森　美千瑠

石岡短歌同好会は、昭和3年に府中歌話会として発足しました。先輩諸兄姉が情熱を燃やし、新しい短歌の究明のため活動を続けられ、昭和59年に石岡短歌同好会として結成し、同時に文化協会に加入し、現在に至っています。定例会は、毎月第三土曜日の午後1時から4時まで、国府地区公民館で開催しています。また、年6回「歌と観照」代表添谷武男先生のご指導を受けています。平成17年度文化祭は、石岡在住並びに近隣歌人の作品66首が寄せられました。合同歌集「双峰」を編纂し、現在第五集を発行しています。

会員21名での主なる年間行事は、5月吟行会、10月文化祭短歌大会、1月新年歌会です。4・6・8・9・12・2月は相互の研修会です。

石岡短歌同好会も、結成後21年となりました。高校生など学生の入会を歓迎いたします。

あつまりて歌をかたら小楽しさはとほく差しくる光のごとし（茂吉）

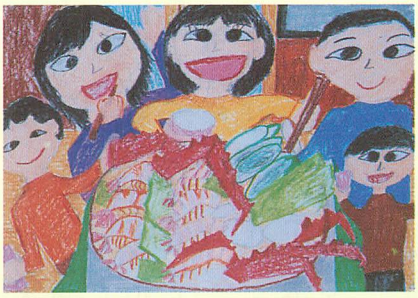
美　術　館

平成17年度　「家庭の日」図画コンクール

小学生・低学年の部（１・２年生）

（※学年は、旧学年で掲載しています）

最優秀賞　「たのしいかるたとり」
鶴巻采音さん（石岡小１年）



優秀賞　「かぞくみんなでたのしい夕しょく」
矢口綾香さん（三村小１年）

優秀賞　「クリスマス」
松﨑由佳さん（府中小１年）

優秀賞　「おばあちゃんち」
戸塚恵莉奈さん（北小２年）

わが家のアイドル

内田　朋佳（ともか）ちゃん

2か月　石岡
ほっぺをさわるとニコニコご機嫌になります。はやく大きくなってネ！
パパ・ママから
元気で優しい子になってネ！

横川　清哉（せいや）ちゃん

6か月　南台
体を動かすのが大好き。寝返り、腹筋と毎日体を鍛え中！
パパ・ママから
健康でたくましく育ってね。

鈴木　花歩（かほ）ちゃん

1歳5か月　小山田
「大きな栗の木の下で」がとっても上手な女の子です。
パパ・ママから
明るく元気な子に育ってね。

このコーナーに掲載希望の方（小学生未満のお子さん）は、写真とメッセージを添えて、広報広聴課までお申し込みください。

平成18年5月1日　編集／石岡市広報広聴課　☎23-1111　内線212　〒315-8640 茨城県石岡市石岡3165-2
ホームページアドレス http://www.city.ishioka.lg.jp/　電子メール kouhou@city.ishioka.lg.jp/　メールマガジンをご利用ください。
R100 再生紙100パーセントを使用しています。　PRINTED WITH SOYINK 環境にやさしい大豆油インキを使用しています。